

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 公民	2・東書 新しい社会 公民	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「みんなでチャレンジ」のコーナーでは、対話的な学びを提案することで、社会的事象を多面的・多角的に考察する力を養うよう配慮されている。 ○ 最後に、持続可能な社会について構想し、自分にできることをまとめるページを設け、社会参画に向けた主体的な態度を養えるようにしている。 ○ 単元の導入では、活動を通して生徒が主体的に学びに向かえるようにする単元を貫く探究課題を設定している。 ○ 配列は、各章の学習を「学習に興味をもたせる『導入部』→学習を進める『展開部』→学習をまとめる『終結部』」の形で構造化されている。 ○ 単元全体を貫く「探究課題」の解決を補助する問いが各節に設けられ、まとめの活動で思考ツールが使用できるようにするなどの特色が見られる。 ○ 他教科や他分野との関連するページに印がついており、デジタルコンテンツで確認することができる。 ○ 用語解説については、「社会科用語マスター」をデジタルコンテンツで見ることができる。紙面上には解説の掲載がない分、教科書が薄くなり軽量化している。 ○ デジタルコンテンツの工夫では、見開きのページに二次元コードが掲載されており、思考ツールや動画、ワークシートなどが提示されており、導入、展開、まとめでの自主的な学びをサポートしている。